

○健康推進課

日 程	令和5年9月6日(水)
会 場	第1会議室
開 会	午前9時00分～午前9時45分
出席委員	堺谷直樹(委員長)、児玉儀広(副委員長)、清水欣也、三村 眞、小澤高道
欠席委員	なし
説 明 員	小松課長、近藤補佐、相原補佐、三浦係長、佐藤係長、川村主任

No.	質疑応答の概要
	一般会計
1	P114 新型コロナウイルスワクチン接種確保事業の不用額が12,720,857円とあるが、これは接種者が減ったことが影響しているのか。 答 接種希望者が、接種することができないという事態を避けるため、予算を最大限確保していたということである。
2	P114 クアオルトの講師謝礼とあるが、講師は何人いるのか。 答 ウォーキングガイドは6人。健康教室は3人である。
3	P116 ガイドは資格が必要か。 答 ガイド講習を受けた人がガイドとして認められる。
4	P116 クアオルト推進事業の年度別利用人数の推移は。 答 令和2年度は約9,700人、3年度は8,300人、4年度は9,620人である。
5	P116 コンテナハウスを購入しているが、これは琴丘コースの分か。 答 釜谷浜には屋根のある炊事場、石倉山には管理棟があるが、琴丘には雨風を凌ぐ場所が何もなかったことから、コンテナハウスを購入した。
6	P118 子育て交流施設の修繕料とあるが、この詳細は。 答 子育て交流施設に誘導する看板がなかったため、元々あった古い看板を改修したというのが主で、そのほかにテレビのアンテナ修繕、二階のトイレの水回り修繕等である。
	国民健康保険事業特別会計
	なし
	後期高齢者医療特別会計
7	P236 普通徴収の収納率98.14%とあるが、この数字は高いと見るか、低いと見るか。 答 100%を目指しているため、低いと思っている。なお、出納閉鎖後にも大口が入ってきており、現在の数字はこれよりも高くなる。

○福祉課

日 程	令和5年9月6日(水)
会 場	第1会議室
開 会	午前10時00分～午前11時00分
出席委員	堺谷直樹(委員長)、児玉儀広(副委員長)、 清水欣也、三村 眞、小澤高道
欠席委員	なし
説 明 員	清水課長、畠山補佐、柿崎補佐、近藤補佐、加藤補佐、加藤係長、近藤係長

No.	質疑応答の概要
	一般会計
8	P94 子ども・若者育成支援事業の実績は上がってきているのか。 <input type="checkbox"/> 答 実績報告として上がっている。
9	P94 効果が表れているような実績か。 <input type="checkbox"/> 答 事業内容としては、不登校・ひきこもり関係の相談事業、居場所づくり、就労支援、小学生を対象とした学習支援である。相談事業は、96件36人の相談があった。ただし、三種町民からの相談は6人で、大部分は秋田市や能代市など他市町村の方が利用しているのが実情である。
10	P98 おらほの敬老交流会の実績を上げるためにマニュアル等を作るという話が前にあったが、実績向上のために何かしているのか。 <input type="checkbox"/> 答 アンケート調査を実施して、課題やニーズを把握し、マニュアルを作成して配付したところである。今後は、それを参考に利用する地域が広がってくれればと思っている。
	介護保険事業勘定特別会計
11	P257 事務費繰入金の特定期源とは何か。 <input type="checkbox"/> 答 システム改修事業費の1/2が国庫補助であるのと、督促手数料が特定財源となっている。
12	P265 居宅介護サービス給付費の支給対象は。 <input type="checkbox"/> 答 訪問介護、訪問入浴、訪問看護、通所介護、通所リハビリなどである。
13	P265 訪問介護の事業主体は、社会福祉協議会と美幸苑のほかにもあるか。 <input type="checkbox"/> 答 JA、三種訪問介護事業所、湯の里が経営している「ゆあみ」である。
14	P265 社会福祉協議会に給付費をいくら払っているか。 <input type="checkbox"/> 答 652,469円である。
15	P265 全国的に訪問介護が減少傾向にある。三種町の状況はどうか。 <input type="checkbox"/> 答 三種町においてもヘルパーの人材は不足しているが、入所施設自体が多いため、利用者はそちらを利用する傾向にある。
16	P265 事業所の経営としては全国的に厳しいようだが、三種町の状況はどうか。 <input type="checkbox"/> 答 経営は厳しく縮小の方向に向かっている状況なので、全国と同じである。
	介護サービス事業勘定特別会計

No.	質疑応答の概要
	なし

○町民生活課

日 程	令和5年9月6日(水)
会 場	第1会議室
開 会	午前11時05分～午前11時20分
出席委員	堺谷直樹(委員長)、児玉儀広(副委員長)、 清水欣也、三村 眞、小澤高道
欠席委員	なし
説 明 員	荒川課長、内藤補佐、西村補佐、佐々木係長、石川係長
No.	質疑応答の概要
17	P83 マイナンバーカード普及促進のために何を行ったか。 <input type="checkbox"/> 答 マイナンバーカード普及促進地域商品券事業を行い、効果があった。そのほか、窓口でカード用の顔写真を撮るサービスは好評であった。
18	P83 コンビニ交付事業の費用対効果は、どのように考えているか。 <input type="checkbox"/> 答 役場閉庁後の時間や、町外のコンビニでも利用できるということで若い人を中心に利用者が増えていると感じている。
19	P158 防火水槽の借り上げ料というのはどういうことか。 <input type="checkbox"/> 答 民地内に設置している防火水槽の土地借り上げ料である。
20	P158 防火貯水槽設計業務はどこに設置する防火水槽のことか。 <input type="checkbox"/> 答 琴丘地域の北牛淵、介護老人保健施設「やかた」の下のところに新設するものである。

○教育委員会事務局・教育機関

日 程	令和4年9月6日(水)
会 場	第1会議室
開 会	午後1時00分～午後1時45分
出席委員	堺谷直樹(委員長)、児玉儀広(副委員長)、 清水欣也、三村 眞、小澤高道
欠席委員	なし
説 明 員	牧野次長、木村補佐、川村補佐、児玉係長、梅田係長、大高係長、渡邊主事
No.	質疑応答の概要
2 1	<p>P176 三種町の生涯学習に関して少し弱いと感じているが、今後どのようにしていく予定なのか。</p> <p>☐ 答 旧町時代は色んな事業を展開していたが、近年は人材的にも弱く、他の町村の事例等を参考にしながら事業について検討していく。</p>
2 2	<p>P178 大山家の耐震診断の結果はどうだったのか。</p> <p>☐ 答 耐震診断は令和4年度から5年度の2年事業のため、5年度に報告書が作成される。</p>
2 3	<p>P180 ふるさと文化館の屋根の改修工事も2年に渡る事業か。</p> <p>☐ 答 ふるさと文化館は老朽化してきており、改修が必要な部分が多い。令和4年度は屋上階屋根部分を単年度事業により改修したものである。</p>
2 4	<p>P188 スカルパ野球場のスコアボードやスピードガンは新しいという印象だが、取り替えなければならなかったのか。</p> <p>☐ 答 スコアボードは液晶などの部分ではなく、緑色の側面部分の塗装である。スピードガンは反応が悪くなったことから取り替えた。</p>
2 5	<p>P188 スピードガンは、球場を使っているときはいつも使っているのか。</p> <p>☐ 答 試合のときは毎回使っている。</p>
2 6	<p>P315 奨学資金貸付基金の現金の欄に利息含むとあるが、どこに計上しているか。</p> <p>☐ 答 歳入40ページの利子及び配当金に計上している。</p>

上記会議の次第を記載し、その相違ないことを証明するためにここに署名する。

決算特別委員会教育民生分科会委員長 堺 谷 直 樹